

中央図書館休館期間の リクエスト・予約サービス

受付期間：令和4年10月1日（土）

～令和5年1月31日（火）

上記期間は、地区図書館及び市政情報センター（図書取次）は通常どおりの開館です。

令和5年2月は
市内図書館**全館**休館



中央図書館臨時窓口（図書取次・利用登録）を開設します

- ・令和4年10月5日（水）～令和5年1月31日（火）
- ・中央文化センター 4階ロビー（府中町2-25）
- ・午前9時～午後5時

（注）予約を伴わないお取り置きはできません

★休館中のリクエスト・予約受付窓口（令和5年1月31日（火）まで）★

- ・各地区図書館
- ・中央図書館臨時窓口（図書取次・利用登録）
- ・中央図書館へ電話（042-362-8647）
- ・インターネット予約

リクエスト・予約 Q&A 中央図書館の資料について

これから予約・リクエスト

Q.1 中央図書館の資料は借りられないの？

A. 「一部の資料」のみ利用することができます。利用する際は、予約が必要となります。館内閲覧資料、自動書庫の資料、視聴覚資料は、予約や利用ができなくなります（すでに予約連絡済みとなっている資料は除く。 →Q5へ）

Q.2 利用できる「一部の資料」ってどういうもの？

A. 帯出区分が「帯出可」で、配架場所が次の場所の資料となります。利用する際は、予約が必要です。

「3階一般」「3階児童」「3階雑誌」「3階書庫」「4階一般」
「4階地域」「4階外国語」「4階ワイン」「4階青少年」
「4階しごと」「4階書庫」「ハンディ」

Q.3 自動書庫にある資料はどうしたら読める？

A. リクエストカードでお申込みください。都立図書館や他の自治体の図書館から取り寄せをしてお提供します。他自治体から一度に配送できる量に限りがあるため、受付から提供まで大変時間がかかります。休館明けのご用意となる場合もあります。

Q.4 図書館に未所蔵の本のリクエストはできる？

A. リクエストカードまたは電話で受け付けます。図書館で購入できないものは、都立図書館や他の自治体の図書館から取り寄せをしてお提供します。Q3と同様、ご用意までに大変時間がかかります。休館明けのご用意となる場合もあります。

すでに予約・リクエスト済

予約資料の受取りについて

Q.5 中央図書館を受取り窓口に行っているのだけど、どうなるの？

A.10月1日（土）時点で受取り窓口が中央図書館となっている予約資料は、臨時窓口の受取りに切り替わります。

ご都合の悪い方は、受取り窓口を他の図書館に変更してください。取り置きの変更は変わりません。

Q.6 予約資料の受け取り方法は変わる？

A.メール、電話連絡、連絡不要の方について、いずれも基本的に変更はありません。ただし、図書館ホームページの「マイ図書館」の予約一覧画面で「割当日」が当日の場合は、資料はまだ配送準備中の場合があります。1日程度時間をおいてご来館いただくか、事前にお電話等でご確認ください。

その他

Q.7 館内閲覧の都立図書館資料や国立国会図書館の資料などは、どこで閲覧できるの？

A.館内閲覧の都立図書館資料などは、地区図書館内で閲覧できます。

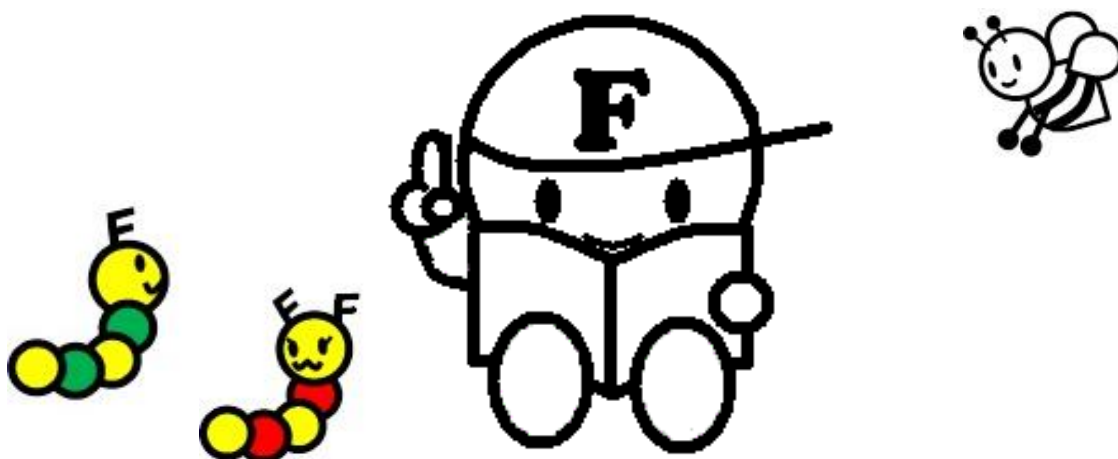
国立国会図書館の資料は、中央図書館休館中は臨時的に、生涯学習センター図書館で閲覧をしていただきます。

※中央図書館臨時窓口には、閲覧席・複写機はありません。

つづく→

Q.8 雑誌（新刊）は閲覧できるの？

A. 中央図書館のみ所蔵の雑誌の新刊（貸出開始日前）は、発売日より少し遅れて、生涯学習センター図書館で閲覧できます。バックナンバーは、予約のうえご希望の受取り窓口をご指定ください。貸出開始日当日の雑誌は生涯学習センター図書館へ来館または予約のうえご利用ください（ただし、午前11時までの貸出は、来館者優先となります）。



中央 042-362-8647

是政 042-360-2882

白系台 042-360-3443

紅葉丘 042-360-7227

西府 042-360-8998

押立 042-483-4122

武蔵台 042-576-6390

四谷 042-360-3663

新町 042-360-6336

片町 042-368-7117

住吉 042-360-5775

宮町 042-364-3613

生涯学習
センター 042-336-5702